

attachment C

Tic-FX Fibronectin Coat

	メーカー	型番
Fibronectin, from bovine plasma	SIGMA	F1141-5MG
DPBS	GIBCO	14190

2 $\mu\text{g}/\text{cm}^2$	DPBS	Fibronectin
25cm ² flask	4 mL	50 μL
6 well plate (9.60 cm ² /well)	2 mL	19.2 μL
24well plate (1.88 cm ² /well)	0.5 mL	3.76 μL

- * Fibronectinは容器やピペットに吸着しやすいので、調製したら直ちに培養容器へ入れる。
- * 37°C CO₂ インキュベータ内で3時間以上コーティングする。
事前にコーティングする場合は、培養容器の蓋にパラフィルムを巻いて4°C保存し、3日以内に使用する。
4°Cでコーティングした場合は、使用前に室温に戻す。
- * 使用する際は、播種直前に液を吸引除去し、コート面が乾かないようにする。

FGF-2 調製液

FAF-BSA in PBS (1 mg/ml)

25 mL	メーカー	型番	必要量	液量
FAF-BSA in PBS (50 mg/mL)	(* 1)			0.5 mL
DPBS	GIBCO	14190		24.5 mL

* 4°Cで保存

(* 1) FAF-BSA in PBS (50 mg/mL)

20 mL	メーカー	型番	必要量	液量
Albumin from bovine serum (fatty acid free)	SIGMA	A8806	1 g	
DPBS	GIBCO	14190		20 mL

- * PBSの中にBSAを少しずつ入れて溶かし
0.22 μm フィルターで濾過する
- ** 4°Cで保存

Activin A 調製液

4 mM HCl in 1 mg/mL FAF-BSA

10 mL	メーカー	型番	必要量	液量
FAF-BSA in PBS (50 mg/mL)	(* 1)			0.2 mL
HCl (4 mM)	(* 2)			9.8 mL

* 用時調製

(* 2) HCl (4 mM)

	メーカー	型番	液量
HCl (100 mM)	SIGMA	13-1730-5	0.5 mL
DW	GIBCO	15230	12 mL

- * 0.22 μm フィルター濾過して使用
- ** 試薬調製日に作製し、作り置きしない